

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	メイジ	Lv.1:		レベル	6
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	男
称号クラス				年齢	42歳
種族	ヒューリン			境遇	渡来
出自(効果)	放浪者			目標	人探し

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	12	9	9	13	21	12	6
ボーナス	4	3	3	4	7	4	2
クラス修正	0	0	0	2	2	1	1
他修正							
能力値	4	3	3	6	9	5	3

HP	51
MP	74
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	エレメントトーチ	至近	-2	9					
左手	-								
頭部	オリハルコンの髪飾り					3			
胸部	ガードローブ					9	3	1	
補助	マナカラーリング					1			
装身具	知識の書								
能力値			3	0	3	0	5	12	9
スキル	ニンブル							3	
その他									
総計(右)			1	9					
総計(左)			3	0	3	13	8	16	9
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	9			9	+ 3 d
トラップ解除	3			3	+ 2 d
危険感知	9			9	+ 2 d
エネミー識別	6	4	2	12	+ 3 d
アイテム鑑定	6	4	2	12	+ 2 d
魔術判定	6	4	3	13	+ 3 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	3			3	+ d

所持品	
冒険者セット	虹の輝き
ベルトポーチ	
異次元バッグ	ランチボックス
手提げバック	お酒×2
万能薬×2	
毒消し	ポーションホルダー
MPポーション×2	MPポーション×1
MPポーション×2	ハイMPポーション×2
	HPポーション×2
小道具入れ	
月光の種	
現在重量:	12
最大重量:	24
所持金:	5423
預金・借金:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
コンセントレイション	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 魔術判定に+1D								
ニンブル	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 【行動値】に+3する								
ハイウィズダム	2	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 【知力】判定の達成値に+[SL×2]する								
ファインドアウト	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 隠密状態のキャラクターがシーンに登場している時、それに気づくことができる								
アースプレイヤー	3	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 〈地〉属性の魔法ダメージを与える魔法攻撃のダメージに+[SL×4]する								
コンコードダンス	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 「対象: 場面(選択)」「射程: 視界」のすべての対象にエネミー識別を行える								
エンサイクロペディア	★	-	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果: エネミー識別がセットアッププロセスで可能になる								
マジックブラスト	2	3	ムーブ	-	自身	自動成功		
効果: 「タイミング: メジャーアクション」「対象: 単体」「分類: 魔術」の「対象: 単体」を「対象: 範囲(SL×2)体」に変更する。								
ブーストマジック	★	5	マイナー	-	自身	自動成功		
効果: 魔法攻撃のダメージに+【感知】する								
エンチャントウェポン〈風〉	★	5	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: 対象が行う武器攻撃のダメージを、風属性魔法ダメージに変更する								
アースパレット	★	6	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: [2D+5]点の地属性魔法ダメージを与える。また、その攻撃で1点でもHPダメージを与えた場合、[スリップ]を与える								
マジッククフォージ	2	3	DRの直前	-	自身	自動成功	シーン/1	
効果: 魔法攻撃のダメージに+[ (SL×2) ]する								
アドバイス	1	-	判定の直前	20m	単体	自動成功	判定/SL+1	
効果: 対象が行う判定に+1Dする。このスキルは自身を対象に選択できない								
トリビアリスト	★	6	判定の直前	-	自身	自動成功	シーン/1	
効果: 判定の直前に使用する。その判定を知力判定に変更する。1シーンに1回使用可能								

常に手元には酒瓶を持ち歩いている酔いどれ親父。探し人があると言い、ふらふらと旅歩いてこの地までやってきた。のらくらと食えない態度でいるわりにはお人好しで人を放っておけない傾向にある。

「のんびりやっていきましょう。焦っていいことないぜ」  
 「っかあ〜、一仕事後の酒は最高だなあ！ま、酒はいつ飲んでも美味いんだけど」  
 「あーやだやだ、面倒ごとは避けていかない？避けていけない。あ、そう。それじゃあ仕方ない、一つ働くとしますかあ」

旅好きなフィルボルの父親の下に生まれ、幼いころからあちこち連れまわされた影響で放浪癖のある今や40過ぎのおっさん。若いころはグランフェルデンを拠点に据えた冒険者PTを組んで腕を鳴らしていたが、PTメンバーの一人が所帯もったりなんだりという色んな理由で解散、以後はまた好き勝手放浪する日々に戻り、東方の国々まで足を伸ばしていた。  
 エリンディル大陸の極東に浮かぶ島々、ダイブ群島で秘境巡りと称して変なところまであちこち歩き回っている折、小さな神社の前に行きつく。名所となるような大きな神社はいくつも見て回っていたし、取り立てて特徴のあるようなそれではなかったのだが、ふと自然と止まった足に導かれて鳥居を潜り、境内へと上がって。そこで出会った木漏れ日の下に神楽舞うフィルボルの女性に見惚れて、イワハゼは意識せずこの神社へ足繁く通うようになる。

彼女、ヒイラギは神主の父親と二人暮らし二代でこの小さな神社を守っているという話だった。日く、昔々に悪さをした荒神様を鎮めるための大事なお勤めのだと言うが、兄弟達はみんな古い慣習に縛られるのは嫌だとか、自分の夢のために外に出て行ったとか、そんな理由で縁者も含め世代を重ねるごとに段々と散り散りになってしまったらしく、今は父娘しか残っていないという。「跡取りもいないし、これからどうしようかってお父さんと頭を抱える毎日だよ」、だなんて寂寥さが浮かぶヒイラギの笑顔にいつの間にか惹かれたのか、最初に出会った時から一目惚れしていたのか、自覚はなかったけれど、なんやかんやあってイワハゼは彼女と一緒にいることを選んだ。根無し草が地に足着くとはねえ、なんて自虐を口にしながらも、よそ者だという奇異の視線をすり抜けつつ土地に馴染む努力をしたり、娘を授かったり、人並みの幸せというものを享受していた。昔には想像もしていなかったんだけどなあ、なんて苦笑いを浮かべて、両腕に抱えら

